

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	産業コミュニティ創出事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工課			
施策	5-2	工業の強化と新たな産業の創造		主管課長	金子 孝行			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、農商工事業者	意図	農商工連携を枠組みとした産業づくりについて検討し、新たな流山ブランドを構築する。
事業内容	様々な異業種の事業者が情報を持ち寄り、交流する場を設けることを目的にしている。これにより、新たな事業の創出や新たな雇用創出が図られ、本市の産業振興が発展していくものと考えている。			
事業開始から現在までの状況変化	平成27年4月10日付け、流山市産業振興審議会から「農商工連携の推進及び商店街活性化の具現化策について」答申があり、農商工の産業振興に向けた施策展開を検討する。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)							
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)							
人役・職員(人)							
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価						

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	特になし
②今年度(H26)に実施した取り組み	具体的な事例の検討

③取り組みの課題	コミュニティビジネスの検討を進める必要がある。
④今後の改善計画	流山市産業振興審議会から「農商工連携の推進及び商店街活性化の具現化策について」答申を受け、農商工の産業振興に向けた施策展開を検討する。